関東信越厚生局への施設基準に係る届出事項

令和7年3月1日現在

施設基準項目			算定開始日
基本診療料	A000	医療DX推進体制整備加算	令和6年6月1日
	A100	急性期一般入院基本料1	令和6年6月1日
	A205	救急医療管理加算	令和2年4月1日
	A205-2	超急性期脳卒中加算	令和2年4月1日
	A207	診療録管理体制加算2	令和6年6月1日
	A207-2	医師事務作業補助体制加算1 20対1	令和5年7月1日
	A207-3	急性期看護補助体制加算　25対1	令和6年6月1日
	A207-4	看護職員夜間配置加算 16対1配置加算1	令和6年6月1日
	A219	療養環境加算	令和7年3月1日
	A221	重傷者等療養環境特別加算	令和6年6月1日
	A233-2	栄養サポートチーム加算	平成29年11月1日
	A234	医療安全対策加算1	令和6年6月1日
	A234-2	感染対策向上加算2	令和7年3月1日
	A236	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	令和6年6月1日
	A243	後発医薬品使用体制加算1	令和4年4月1日
	A245	データ提出加算2・4	平成26年7月1日
	A244	病棟薬剤業務実施加算1	平成27年10月1日
	A246	入退院支援加算1	令和6年6月1日
	A247-2	せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和2年4月1日
	A248	精神疾患診療体制加算	令和6年9月1日
	A252	地域医療体制確保加算	令和2年4月1日
	A304	地域包括医療病棟入院料	令和7年1月1日
	A308	回復期リハビリテーション病棟入院料1	令和4年10月1日
	A308-3	地域包括ケア病棟入院料2	令和6年6月1日
		入院時食事療養費(1)	平成18年4月1日
特掲診療料		がん性疼痛緩和指導管理料	平成26年4月1日
		がん患者指導管理料イ	令和4年10月1日
		がん患者指導管理料ロ	平成26年4月1日
		婦人科特定疾患治療管理料	令和6年8月1日
		院内トリアージ実施料	平成27年10月1日
		夜間休日救急搬送医学管理料	令和2年4月1日
		夜間休日救急搬送医学管理料の注3に規定する救急搬送看護体制加算1	令和2年4月1日
		外来腫瘍化学療法診療料2	令和4年4月1日
		小児科外来診療料	平成16年11月1日
		ニコチン依存症管理料	平成29年7月1日
		がん治療連携指導料	令和元年10月1日
		薬剤管理指導料	平成27年10月1日
		医療機器安全管理料1	平成27年9月1日
		在宅療養後方支援病院	平成29年7月1日
		BRCA1/2遺伝子検査	令和4年4月1日
		HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	令和5年10月1日
		検体検査管理加算1	平成20年6月1日
		神経学的検査	平成27年10月1日
		CT撮影及びMRI撮影	令和7年2月1日
		外来化学療法加算2	平成27年10月1日
		無菌製剤処理料	平成27年8月1日
		脳血管疾患等リハビリテーション料(1)	平成24年4月1日
		廃用症候群リハビリテーション料(1)	平成28年4月1日
		運動器リハビリテーション料(1)	平成24年4月1日
		呼吸器リハビリテーション料(1)	平成24年4月1日
		人工腎臓　慢性維持透析を行った場合1	平成30年4月1日
		導入期加算1	令和2年4月1日
		透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	平成27年10月1日
		下肢抹消動脈疾患指導管理加算	令和元年10月1日
		ストーマ合併症加算	令和6年10月1日
		ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成21年9月1日
		大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	平成21年9月1日
		体外衝撃波腎・尿管結石破砕術	令和元年11月1日
		医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (歯科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	平成20年6月1日
		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)(医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術)	平成26年4月1日
		十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術　等	平成30年4月1日
		輸血管理料2	平成24年4月1日
		輸血適正使用加算	平成24年4月1日
		胃瘻造設時嚥下機能評価加算	平成26年4月1日
		麻酔管理料(1)	令和7年1月1日
		周術期薬剤管理加算	令和4年4月1日
		看護職員処遇改善評価料56	令和6年7月1日
		外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)	令和6年6月1日
		入院ベースアップ評価料56	令和6年6月1日

厚生労働省の定める掲示事項（地方厚生（支）局長への届出事項に関する事項）

○入院診療計画書・院内感染防止対策・医療安全管理体制・褥瘡対策・栄養管理体制・意思決定支援・身体的拘束最小化について

当院では入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して患者さんに関する入院計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化の基準を満たしております。

○DPC対象病院について

当院では入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組みあわせて計算する「DPC対象病院」です。1日当たりの包括点数は、「診断群分類」と呼ばれる区分ごとに、入院期間に応じて定められています。

医療機関別係数1.4464
（基礎係数1.0451＋機能評価係数Ⅰ0.3001＋機能評価係数Ⅱ0.0742＋救急補正係数0.02700）

○入院中の食事（給食）について

当院は、厚生労働大臣が定める入院時食事療法（Ⅰ）に関する基準の適合病院であり、関東信越厚生局に届出を行い食事の質向上に努めております。

入院患者の皆様に提供するお食事は、その病状に応じて医師及び管理栄養士が管理にあたり、配膳については適時（朝食8:00・昼食12:00・夕食18:00)に適温での提供を行っております。

（1）一般：510円　（2）低所得Ⅱ（市区町民税非課税世帯）90日まで：240円　、90日以降：190円　（3）低所得Ⅰ：110円

○明細書発行体制について

医療の透明化や患者さんへの情報提供をしていく観点から、領収証の発行の際に個別の診療報酬の算定項目がわかる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療制度の受給者で医療費の自己負担がない方についても、平成30年4月1日より、明細書を無料で発行することと致しました。

なお、明細書には使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

○NST(栄養サポートチーム)について

NSTとは栄養サポートチーム（Nutrition Support Team）の略のことであり、患者さんの栄養について総合的に管理するシステムのことです。

当院では、栄養状態に問題がある患者さんや栄養障害になる可能性がある患者さん（褥瘡治療や術後の治療が必要な患者さんなど）に対して医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・管理栄養士などで構成する栄養サポートチームが連携して栄養管理をサポートしています。

○後発医薬品使用体制加算について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用に積極的に取り組んでおります。また、医薬品の供給不足等が発生した場合、治療計画の見直しや、適切な対応ができるように体制を整備しております。なお、状況に応じて患者さまへ投与する薬剤が変更となる可能性があります。

○一般名処方加算について

当院では、一般名（成分名）処方を推進しております。保険薬局において銘柄によらず調剤し、柔軟に対応することができます。
なお、令和6年10月1日より患者さまが一般名処方の処方箋から長期収載品（先発医薬品）へ変更を希望された場合は、薬剤費の一部が「選定療養費」の対象となり、ご負担いただくことがございます。

○医療情報取得加算

当院では質の高い診療を実施するため、オンライン資格確認や電子処方箋のデータ等から取得する情報を活用して診療を行っています。

○医療DX推進体制整備加算

当院は、オンライン資格確認を行う体制を有しており、医療DXを通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。オンライン資格確認で得た情報（受診歴・薬剤情報・特定健診情報その他必要な診療情報）を医師が診察室等で確認できる体制を整備し、診療に活用しております。

○院内トリアージ実施料について

当院では、院内トリアージ実施料の届出を行っており、夜間、休日または深夜において、受診された初診の患者さん（救急車で搬送された方を除く）に対して、来院後、速やかに緊急性について判断させていただいております。

○禁煙外来について

当院では、禁煙を行おうとしている方、禁煙を行おうとしてもなかなかやめられない等のお悩みをお持ちの方に対し、禁煙のお手伝いができるよう禁煙外来を設けております。主治医、又は予約センターまでお申し出ください。

特別療養環境室（差額ベッド代）

【本館】

	部屋区分	料金（税込）	室番号	設備
3階病棟	特別個室	38,500円	319	洗面・浴室・トイレ・小机・椅子
	A個室	13,200円	310 311 312 313 315 316 317 318	洗面・シャワー・トイレ・小机・椅子
	B個室	11,000円	320 321 322	洗面・トイレ・小机・椅子
4階病棟	特別個室	38,500円	419	洗面・浴室・トイレ・小机・椅子
	A個室	13,200円	410 411 412 413 415 416 417 418	洗面・シャワー・トイレ・小机・椅子
	B個室	11,000円	406 407 408 409 420 421 422	洗面・トイレ・小机・椅子
5階病棟	A個室	13,200円	510 511 512 513 515 516 517 518	洗面・シャワー・トイレ・小机・椅子
	B個室	11,000円	506 507 508 509519 520 521 522	洗面・トイレ・小机・椅子

【リハビリテーション館】

	部屋区分	料金（税込）	室番号	設備
回復期病棟	特別個室	19,800円	209	洗面・浴室・トイレ・小机・椅子
	A個室	13,200円	206	洗面・シャワー・トイレ・小机・椅子

※ 24時を区切りとして1日単位で料金がかかります。（1泊2日入院の場合は2日分）

看護職員の配置について

当院では以下入院料を算定してます。看護職員の配置は以下の通りになります。

病棟	病棟区分	一日に勤務している看護職員	日勤帯	夜間帯
ICU病棟	急性期一般入院料1	9人	4人	7人
3階病棟	急性期一般入院料1	24人	10人	14人
4階病棟	地域包括医療病棟	17人	12人	14人
5階病棟	地域包括ケア病棟入院料2	13人	12人	16人
回復期病棟	回復期リハビリテーション病棟入院料1	8人	9人	17人

当院の手術件数（2024年1月1日～2024年12月31日）

区分1に分類される手術	
頭蓋内腫瘤摘出術等	2
黄斑下手術等	0
鼓室形成手術等	0
肺悪性腫瘍手術等	0
経皮的カテーテル心筋焼灼術	22
区分2に分類される手術	
靭帯断裂形成手術等	0
水頭症手術等	3
鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0
尿道形成手術等	0
角膜移植術	0
肝切除術等	0
子宮付属器悪性腫瘍手術等	0
区分3に分類される手術	
上顎骨形成術等	0
上顎骨悪性腫瘍手術等	0
バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
母指化手術等	0
内反足手術等	0
食道切除再建術等	0
同種腎移植術等	0

区分4に分類される手術	
	180
その他の区分に分類される手術	
人工関節置換術	17
乳児外科施設基準対象手術	0
ペースメーカー移植術及び ペースメーカー交換術	8
冠動脈、大動脈バイパス移植術 （人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0
経皮的冠動脈形成術、	0
急性心筋梗塞に対するもの	0
不安定狭心症に対するもの	1
その他のもの	0
経皮的冠動脈粥腫切除術	0
経皮的冠動脈ステント留置術	0
急性心筋梗塞に対するもの	0
不安定狭心症に対するもの	1
その他のもの	4

医師・看護師・医療従事者の負担軽減及び処遇改善に関する取り組み

［令和６年度年間目標］

当院では、安心かつ安全な医療提供を行うため医師・看護師及び医療従事者の負担軽減及び処遇改善の取り組みを行っています。

勤務医の負担軽減

- 特定行為研修（38行為21区分）を終了した看護師は医師が予め作成した手順書より特定行為を実施します。
- 医師業務のうちタスクシフト/シェアの可能な業務をコメディカル（薬剤師・放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士・理学療法士）及び救急救命士、医師事務作業補助者へシフトします。
- 医師の働き方改革に準じた労働時間短縮・調整に努めます。

看護師の負担軽減

- 看護業務のうちタスクシフト/シェアの可能な業務をナースエイド・病棟クラークへシフトします。
- 業務状況に応じ、応じ遅出を増員することで、夜間勤務を軽減します。
- コメディカル（放射線技師・臨床検査技師・臨床工学技士）及び救急救命士については研修終了後において、看護業務の一部をタスクシフトします。
- 入退院支援部門（PSC)については、多職種協働でスムーズな対応に努めます。

医療従事者の負担軽減

- 多様な勤務体制の活用及び適正人員を配置します。
- 妊娠、育児（含む男性）ならびに介護にかかわる職員の勤務時間や配置に配慮します。
- 小学校就学前までの子をもつ職員の短時間勤務制度の活用を推進します。
- 教育訓練等への参加し易い環境づくりに努めます。